令和6年度　【児童発達支援評価表集計結果（事業者向け）】

公表：令和７年３月１１日（火）
発達支援センター　あさくち

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標 工夫している点など
体制整備・環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			活動に合わせて、室内、戸外、個別スペースなど、活動場所を設定しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	2		写真、イラストや文字を使ってスケジュールを分かりやすく掲示したり、個別スペースを設けてクールダウンできるようにしたり、個別の関わりができるスペースを設けています。古民家のため段差が多くありバリアフリー化は難しいので、危険の内容に十分気を付けるようにしています・
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4			整理整頓をこころがけ、刺激にならないような工夫に努めています。
業務改善	5	業務改善を進めるためにＰＤＣＡサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			活動の前後で支援内容など話し合うようにしｔり、情報共有をしています。また、振り返りを行うようにして次回の療育に取り入れることが出来るようにしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			アンケート等から頂いた保護者の意見を真摯に受け止め、職員間で話し合い改善していくようにしています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページに公表するとともに、窓口に掲示しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		第三者評価は行っていません。今後検討していく予定です。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			内部で職員研修、新任研修など研修の機会を確保しています。また、外部の研修にも積極的に参加するようにしています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	4			保護者と懇談を行い、家庭での困り感を聞いたり、所属園における子どもの集団行動の中での課題も踏まえて、計画を作成するようにしています。

	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			遠城寺や太田ステージを取り入れ、子どもの発達の状況を把握し、支援に反映していくようにしてます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			個々の支援に必要な項目を、子どもの姿や保護者のニーズ、関係機関と連携をは図るなどし、支援内容を考えるように努めています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			支援計画に基づき支援内容を工夫するよう努めます
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			職員間で、個々の得意なこと、苦手なことを等把握して支援計画を考えるようにしています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			活動が固定化しないように、子どもたちの希望なども聞きながら、遊びの設定の取り入れ楽しみながらか活動参加我出来るようにしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4			個別の時間は少ないですが、その子に必要な場面には、個別活動や個別の設定を取り入れるようにし、支援内容として計画に取り入れています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援活動前に、職員間で情報共有、支援方法を確認して、療育がスムーズに行えるようにし、子どもの支援に努めています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4			支援終了後に、必ず振り返りを行っています。支援方法や内容など日々改善しながらより良い支援が出来るように努めています。
	19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	4			記録をとり、支援の検証、改善に努めまています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			記録を記入する時に、計画に沿って記録を記入しています。計画についても見直しをするようにしています。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			日々支援をしている職員も参加して、子どもの様子を細かく伝えられるようにしています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4			地域の保育園、幼稚園、こども園えお訪問したり、保健師と情報共有するようにしています。

関係機関や保護者との連携	23	（医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24	（医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			保護者の同意を得て、関係機関に出向いて療育での様子や支援内容を伝えて情報共有するようにしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			就学連絡会議に出向いたり、見学に来て頂くなどして情報共有しています
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			他事業所に見学に行ったり、ケース会議を開くなど情報交換を行う中で、助言を頂いています
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流があるか		4		個人情報の観点から、交流はしていません。
	29	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			地域の自立支援協議会に参加しています
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4			日頃から、子どもの様子を保護者と共有したり、相談を受けたりしやすい環境を整えています
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3	1		育児で悩んでいる保護者に対して、児童発達支援センター主催のペアレントトレーニングに参加するよう勧めています
保護者への説	32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4			ガイドラインの内容について、職員間で共有するようにしています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			相談には、時間を設けて対応するようにしています。助言や園訪問などで保護者が安心できるような対応するように心がけています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2		

説明責任等	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情があった場合は迅速かつ適切に対応するように努めます
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2		行事予定や、療育の意味合いなど、プリントを配布しています
	38	個人情報に十分注意しているか	4			
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			芋堀りを地域の方に誘ってもらったお礼などで、事業所に招いて焼き芋パーティーを行ったりしていました。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			職員間で、研修等で確認する機会を作っています。保護者には周知できていないので、周知できるように努めていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			防災のＤＶＤや紙芝居など見たり、定期的に避難訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作当の子どもの状況を確認しているか	4			プロフィールに記入してもらい懇談で、状況を確認するようにしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		医師の指示書までは頂いていませんが、保護者に必ず確認するようにしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			終礼時にヒヤリハットを報告し共有しています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			職員全員が研修を受けられるように工夫しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	4			対象のお子さんがおられる場合は、計画に記載するようにしています。

回収率　４名／４名（１００％）